

あい小

平成28年6月発行

<http://kassemba-te@tochigi-city.ed.jp>



格言から学ぶ子育て ～連携の重要性～

- ① 可愛い子には旅をさせろ
- ② 寵愛昂じて尼になす
- ③ 児孫のために美田を買わず
- ④ 子ゆえに迷う親心
- ⑤ 焼け野の雉 夜の鶴
- ⑥ 這えば立て立てば歩めの親心



「我が子を良くしたい」という親の願いは、今も昔も同じ。そこで、日本には昔から子育てにまつわることわざや格言がたくさん存在します。上に挙げたものもその一部です。(意味は後で調べてください。)

このような思いをもっているのは、当然、日本だけではありません。世界中どの国の親も、同じような思いをもっており、同じようにいろいろな格言があります。

ドイツには「窯が熱くないうちは、パンを入れるな」ということわざがあります。これは、「教育は早ければよいというものではない。その子の特性や発達段階をよく見て、最も良いタイミングを見つけることが大切である。」ということです。また、イタリアの格言には「ゆっくりと行くものは着実に進み、着実に進むものは遠くまで行く」というのがあります。「家の子は～ができない」とイライラしたり腹を立てたりせず、長い目でその子なりの成長を見守ることの大切さを説いています。

学校にも様々な児童が在籍しています。学年が同じでも、一人一人性格が違い、興味・関心もまちまち。得意なものや苦手なものも一人一人違っていています。担任は、子どもたちと一緒に生活する中で、それらを把握し、それぞれに合った声かけや支援をしようと努力しています。

いずれにしても、周囲の大人が、その子の発達の状態や特性をよく理解し、適切に関わりをもつことが、子育てや教育にとって大切であるということです。

明治・大正時代の作家、徳富蘆花は親子の関係について、「子を知ること親に如かず、子を知らざるに親に如かず」と表現しています。意味は「子どものことを一番よく知っているのは親である。しかし、子どものことを知らないのも、また親である」ということです。子どもの一番の理解者は何と言っても親です。長所も欠点も知っています。しかし、時として最も身近な存在であり、「この上ない愛情」や「過剰な期待」をもって接しているが故に、その目が曇り本質を見失ってしまうことがあるのも事実のようです。

子どもは「三つの顔を持つ」と言われています。「家庭での顔」「学校での顔」そして「地域での顔」の三つです。それぞれの立場で子どもたちを見ている大人は、他の二つの顔を知りません。だからこそ、「学校」「家庭」「地域」の大人が互いによく連携し、一緒に子どもたちを育てていくことが重要なのではないのでしょうか。

子どもの健やかな成長を願うのは、教職員も保護者も地域の大人も皆同じです。これからも、各種だよりやホームページ、連絡帳や電話などにより、子どもたちの様子をお伝えしたり、「開かれた学校」づくりに取り組んでまいりたいと思いますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

体力テスト

5月11日・12日の両日、体力テストが行われました。子どもたちの走力や跳躍力・投力・柔軟性などを測定しました。子どもの体力・運動能力については、全国的に改善傾向にあるといわれていますが、その中でも、握力やボール投げに課題が見られるといわれています。栃木県でも同様の結果となっているようですし、本校においてもこれまで、特に握力は各学年で男女とも平均を下回る傾向にあります。今回の結果を分析し、今後の体育指導などに生かし、一人一人が健康で明るい生活を送るための力を育みたいと思います。



校長の右手の握力

学校運営協議会の開催

5月13日（金）、学校運営協議会を開催しました。これまで実施してきた学校評議員会を発展的に解消し、本年度から運営協議会に移行しました。これにより、本地区としてどんな子どもたちを育成していくのか、そのためにどのような活動が必要か、今まで以上に学校と家庭・地域が連携できる場所はどこかなど、学校運営について委員の皆様からご意見をいただき、教育活動に積極的に反映していければと思っています。なお、本年度の委員の皆様は、右の7名の方に校長を加えた8名となります。どうぞよろしくお願いいたします。

平成28年度合戦場小学校運営協議会委員の皆様
関口修二 様 鈴木美幸 様
中田洋子 様 手塚芳江 様
赤井栄子 様 山本文彦 様
狐塚利行 様

キラキラ☆1年生集会

5月13日（金）、1年生が楽しく学校生活を送れるよう、児童会が中心となって集会が実施されました。6年生と手をつないで1年生が入場。児童代表のお迎えの言葉の後、「合戦場小〇×クイズ」や「合小カルタ」で1年生にも学校のことを知ってもらい、楽しいふれあいの一時を過ごすことが出来ました。最後に、校歌入りのオリジナルしおりをプレゼントしました。迎えられた1年生も、迎えた上級生たちも、ともに温かい気持ちになった集会でした。



「校歌」入り手作りのしおり

感動の運動会



5月28日（土）、皆様のご協力のもと運動会が開催されました。各学年の工夫を凝らした表現や心を一つに競い合った団体種目、力いっぱい走りぬいた個人走、そして、全力で声を出した応援など、紅組も白組も、「一致団結 みんなでチャレンジ 自分に負けずにがんばろう」のスローガンのもと、これまで精一杯練習に励んできました。本番では、これまでの成果を十分に発揮出来たことと思います。どの演技も、力強さと美しさを感じさせるものばかりで、感動いっぱいの運動会でした。ご来賓の皆様、保護者の皆様、地域の皆様には子どもたちへの声援ありがとうございました。また、前日準備、当日の運営や片づけ等に手をお貸しくださったPTA役員の皆様、たいへんお世話になりました。

6月の行事予定

2日（木）	プール清掃	15日（水）	プール開き・演劇鑑賞会
3日（金）	5年校外学習（田植え）	16日（木）	4年宿泊学習（～17日）太平少年自然の家
6日（月）	教育相談（～17日）		3年校外学習（山車会館 他）
9日（木）	1年親子学習会（むし歯ゼロ）・ハッピー子育て講座	17日（金）	6年校外学習（星野遺跡）
10日（金）	地域奉仕活動	22日（水）	全校集会
13日（月）	内科検診（1・6年）	23日（木）	内科検診（3・4年）
14日（火）	防犯訓練	24日（金）	内科検診（2・5年）